

記者発表資料 平成28年12月 8日
農林水産部農産園芸環境課
園芸振興班 北奥, 菅原 (内線2843)
環境対策班 荒井, 新田 (内線2845)

平成28年産秋そばの放射性物質測定結果について（最終報）

平成28年産秋そばの放射性物質測定結果が判明しましたのでお知らせします。

なお、今回の結果をもって、計画されていた平成28年産秋そばの放射性物質検査は全て終了し、県内で生産された全ての秋そばは通常通り出荷販売等が可能となりました。

1 測定年月日

平成28年12月7日

2 測定機関

一般財団法人 東京顕微鏡院 (分析機器 ゲルマニウム半導体検出器)

3 測定結果

測定した1点について、食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値(100ベクレル/kg)以下であり、安全性に問題がないことが確認されました。

下記の地域において生産された平成28年産秋そばは通常どおり出荷、販売等が可能となっております。

【今回の検査結果により、新たに出荷販売が可能となった旧市町村】

現市町村	旧市町村
蔵王町	旧宮村

4 検査結果の概要

計画検査点数	検査済 点数	不検出	50Bq/kg 超	100Bq/kg 超過
		~50Bq/kg 以下	~100Bq/kg 以下	
61	61 (1)	61 (1)	0	0

※検査点数は、作付・販売等の状況に応じて変更されることがある。

※括弧内は今回公表した点数。

※これまでの検査結果については、放射能情報サイトみやぎ (<http://www.r-info-miyagi.jp/r-info/>)にて御確認下さい。

(裏面に続きます)

[測定結果の詳細]

No.	市町村	旧市町村	検体分析 月日	放射性セシウム濃度 (Bq/kg)		
				Cs-134 (検出限界値)	Cs-137 (検出限界値)	計 (検出限界値)
1	蔵王町	旧宮村	12月7日	不検出 (3.9)	不検出 (5.3)	不検出 (9.1)

※不検出とは、検出限界値未満であることを示す。

※括弧内の数値が検出限界値であり、測定毎に変動する。

※放射性セシウム濃度 (Bq/kg) は、有効数字3桁目を四捨五入し、有効数字2桁の値を記載している。